

ボロン・アット・ミラノサローネ: イノベーターズ・アット・ハート

ボロンは2017年ミラノサローネ国際家具見本市で「イノベーターズ・アット・ハート (Innovators at Heart)」を展示。スウェーデン発フローリング材ブランドのDNAの核心を突くコレクションは、そのインスピレーションをコラボレーション、コミュニティ、そして何よりも実験に実験を重ねる探究心の中に見出しています。会場では、2つの新しいコレクション、「ボロン・ラグ (Bolon Rug)」および「ボロン・バイ・ジャン・ヌーベルデザイン (Bolon By Jean Nouvel Design)」が展示されます。「ボロン・ラグ」は、イタリアのピエモンテにあるボロンのグランドヴィラおよびホテルからインスピレーションを得た素材パレットを用いて開発されました。「ボロン・バイ・ジャン・ヌーベルデザイン」は新しいフローリング材のコレクションです。また、ドーシ・レヴィン/モローゾ、BD バルセロナ、トーネット、モニカ・フォルステル・デザインスタジオ、ヤシネスとのコラボレーションによる、素材を実験的手法で使った作品も並べられます。

実験的探究

ボロン初のラグ・コレクションとなるボロン・ラグは、そのフォルムのみならず、素材においても実験志向を象徴しています。当コレクションのラグはテキスタイルの生産に向けてボロンが放つ第一矢で、ビニールの糸にウールときらめくメタリックポリエステルを織り込んだ、新素材を使用しています。この新たな試みから生まれたデュエット (Duet) とヴィラ・ラ・マドンナ (Villa La Madonna) はソフトで触感に訴える効果を持つ一方で、ボロンが高く評価されている耐久性も兼ね備えています。ボロンのタイルフローリング材やロールフローリング材と同様、ボロン・ラグも使う人のニーズに柔軟に対応できるようにデザインされています。重ね使いによって生まれる三次元効果は使う人の遊び心と探究心をかきたて、数限りないフロア構成へと広がります。

コラボレーション

デザイン界内外の産業リーダーたちとボロンのコラボレーションは今や伝説的でさえありますが、2017年のミラノサローネも例外ではありません。「イノベーターズ・アット・ハート」では、ブリツカー賞の受賞歴を持つフランス人建築家ジャン・ヌーベル氏がボロンのために意匠を凝らした建築用フローリング材、「ボロン・バイ・ジャン・ヌーベル」を披露します。力強いカラーパレット、繊細なストライプ模様、きっぱりとした建築的表現が特徴的なコレクションとなっています。フローリング材と並ぶのは、新しいタイプのパートナーシップです。スカンジナビアおよびヨーロッパをリードするデザイナーたちが解釈し、ボロンの新コレクション「ボロン・ラグ」のシグネチャー素材であるビニールフローリング材とテキスタイルを生地として使用した、ユニークなデザインオブジェが展示されます。ドーシ・レヴィンは自作の椅子「紙飛行機 (Paper Planes)」をデュエットのテキスタイルを用いて新たに解釈、トーネットの209チェアはヴィラ・ラ・マドンナをまといました。フェリ & ブランシュ (Färg & Blanche) のデザインによるBD バルセロナの「Couture」アームチェアはボロンのシグネチャー素材で装い、ヤシネスは自作のスツール「Jack and Elsa」にデュエットを使用しています。

コミュニティ

ボロンは、デザイナー、産業リーダーやエキスパート、メーカーを巻き込んだコミュニティの創生に力を入れてきたことを誇りにしています。ボロンにとって、グッドデザインとはそれで終わってしまうものではなく、多様な形をとることのできる表現手段にほかなりません。ジャン・ヌーベル氏とのコラボレーションは、装飾性を脱却してそれ自体が建築の一要素となるようなフローリング材の開発につながりました。ミッソーニとのタッグでは、産業デザインの必然的帰結をファッションの中に見出すことがテーマとなりました。2017年のミラノサローネでボロンはこのコミュニティをさらに拡大して、世界をリードするプロデューサーやデザイナーたちによる、フローリング材の常識を覆すような解釈を披露します。BD バルセロナのスタンドでは、ボロンの伝統的および実験的なテキスタイルが多様な新製品を彩ります。Armour mon Amour展示会では、Färg & Blancheがボロンのテキスタイルをキュレートした家具、彫刻、およびインタラクティブなインスタレーションが展示されます。フォーリサローネには、ボロンが「ホワイトカーペット」を提供しました。見事な文化建築の中庭に敷き詰められて、カッペリーニのキュレーションによる、パトリシア・ウルキオラ、ザハ・ハディッド、リベスキンドおよびマテウスおよびボエリの展示会を訪れる人々を出迎えます。

BOLON

Industrivägen 12, SE-523 90 Ulricehamn, Sverige 電話 +46 321 530 400,
bolon.com, info@bolon.com, instagram.com/bolonflooring.

**ボロンについて**

ボロンは公共空間向けに革新的な床材のソリューションを製造しているスウェーデンのデザイン企業です。創業者の3代目であるアニカ・エークランドとマリー・エークランドが、この家族経営の事業を担っています。2人の指揮の下、ボロンは伝統的な織物工場から国際的なデザインブランドへと変化を遂げました。主な取引先には、アルマーニ、グーグル、ボルボ・カーズ、アディダス、スカイプ、ミッソーニ、レジドル・ホテルグループなどがあります。持続可能性に対する確固たる責任を果たし、ボロンはすべての製品をスウェーデン、ウルリーセ・ハムンの自社施設でデザイン・製造しています。今日、ボロンは受賞歴を持つ床材や国際的に高い評価を得ているイノベーターやクリエイターとのコラボレーションにより、世界で認められています。2016年売上高: 2億9,800万 SEK。従業員数: 105名。 bolon.com

その他の情報は、下記までお問い合わせ**ください:****Alexandra Pérez (アレキサンドラ・ペレス)**

電話: +46 321 530 425

press@bolon.combolon.com**BOLON**

Industrivägen 12, SE-523 90 Ulricehamn, Sverige 電話 +46 321 530 400,
bolon.com, info@bolon.com, [instagram.com/bolonflooring](https://www.instagram.com/bolonflooring).